



イベントスケジュール Event schedule

2019年9月～2020年2月《vol.6》

撮影：平井広行

企画展示

1. 8月31日(土)～9月23日(月:祝)

令和元年度収蔵品展「徳川から明治へ

—新たなる時代に屹立(きつりつ)する富士山—

センター新収蔵品を中心とする本展覧会では、十四代将軍徳川家茂の上洛や明治天皇の東幸などの情景とともに富士山を描いた幕末明治期の浮世絵版画、さらに御用絵師の狩野派が同時期に描いた富士山図を展覧し、近世と近代の転換期に富士山イメージがいかに位置づけられたかをひもといていきます。

2. 10月12日(土)～11月24日(日)

企画展「富士山の曼荼羅

—参詣曼荼羅にみる富士山信仰の世界—

富士山本宮浅間大社蔵「富士曼荼羅」など富士参詣曼荼羅の代表作4点の高解像度複製を一同に展示し、参詣曼荼羅に表現された富士山信仰の世界を紹介します。

現代日本画家を代表する画家・山口晃氏により描かれた「富士北麓参詣曼荼羅」(山梨県立富士山世界遺産センター蔵)の原画も特別出品します。

3. 12月7日(土)～2月2日(日)

特別展「江戸文化の中の富士山II

谷文晁×富士山 山を写した時代の寵児」



静岡県富士山世界遺産センター

Mt. FUJI WORLD HERITAGE CENTRE, SHIZUOKA

館内講座

静岡県富士山世界遺産センターでは、毎月第3日曜日にセンター研究員や外部の専門家による館内講座を開催いたします。一般向けの講座です。受付は開催時間の30分前から 先着35名

○開催時間 14:00～15:00 ○開催場所 研修室（展示室で解説の場合は要観覧券）

	タイトル	担当
10月 20日(日)	「富士山の参詣曼荼羅を絵解く」	静岡県富士山世界遺産センター 大高 康正
11月 17日(日)	「溶岩洞穴をめぐる信仰」	山梨県立富士山世界遺産センター 堀内 亨
12月 15日(日)	「谷文晁と百花繚乱の江戸画壇」	静岡県富士山世界遺産センター 松島 仁

9月15日(日) 令和元年度収蔵品展「徳川から明治へ」関連イベント

13:00～14:00 記念講座「帝国の誕生—近代天皇と富士山のイメージ」 担当 松島 仁

14:00～15:00 記念講演「明治浮世絵の魅力」 講師:庵原理絵子(美術史家・浮世絵研究家)

※記念講座、記念講演会共に、場所:研修室、事前申込不要、参加日無料

15:15～15:45 展示解説 <2階企画展示室:要観覧券>

※別日の展示解説開催については公式ホームページ、チラシで御確認ください

秋のプレミアムイベント 10/12(土)、10/13(日)

両日開催 10:00～12:00 13:00～15:00 クイズラリー、缶バッジ、ふじっぴー撮影会

10/12(土) 14:00～14:30 企画展「富士山の曼荼羅」展示解説<2階企画展示室:要観覧券>

10/13(日) 10:00～11:00 13:00～14:00 県警音楽隊による野外コンサート

14:00～15:00 富士山山岳救助隊講演会(場所:研修室、参加日無料)

15:00～15:30 企画展「富士山の曼荼羅」展示解説<2階企画展示室:要観覧券>

<ご利用案内 information >

開館時間	(9月～6月)9:00～17:00	観覧料	個人300円 団体200円(20名以上)
	(7月～8月)9:00～18:00		学生、70歳以上、障害をお持ちの方は無料
	最終入館は、閉館30分前		受付で年齢等が確認できるものを御提示ください
休館日	第3火曜日(9月17日、10月15日、11月19日、12月17日)		
	※12月3日～12月6日は、12月27日～12月31日は施設点検等により休館となります		

<お問い合わせ Inquiry>

静岡県富士山世界遺産センター

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12

E-mail mtfuji-whc@pref.shizuoka.lg.jp

TEL 0544-21-3776

FAX 0544-23-6800

URL <https://mtfuji-whc.jp>

<交通案内 access >

新幹線 新富士駅からバス又はタクシー約40分

電車 JR身延線富士宮駅から徒歩8分

車 新東名高速道路新富士IC約10分

東名高速道路富士IC約15分

駐車場 市営神田川観光駐車場(有料)